

## 希望の春

校長 関川 紀美子

寒暖差はあるものの、晴れの日、春らしい日差しを感じる事が多くなりました。春は心が躍ります。

児童玄関前にある花壇では、スイセンのつぼみが大きく膨らんできました。秋に植えたチューリップの芽も出始め、開花が楽しみになりました。当校の小林用務手が、校地内の樹木の冬囲いを取り外し、本格的に春を迎える準備も進めています。



令和4年は保護者や地域の皆様からご来校いただき、子どもたちの活躍する姿を参観していただける年になるようにと願っていましたが、その願いは叶わず、オミクロン株の急激な拡大での年明けとなってしまいました。感染状況から3学期の学校行事については、ご来校をお控えいただく結果となってしまいました。子どもたちの安全・安心と健康を守るため、お詫びを申し上げますとともに、改めて保護者や地域の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、今月2日に「6年生ありがとう集会」を行いました。例年のように体育館での対面では行わず動画や写真などの映像を活用し、各教室をオンラインでつなぐ新たな試みを行いました。この会は、次年度のリーダーとなる5年生が企画し、当日は司会進行などの運営も行いました。1年生から4年生の子どもたちもそれぞれの役割を担い工夫をしながら、「今までありがとうございました。あとは任せてください。」と、感謝の気持ちを6年生に伝えることができました。

25日(金)は、第75回卒業証書授与式です。6年生12名が6年間の学びを修了し、藤塚小学校をいよいよ巣立ちます。6年生保護者の皆様、在校生、教職員で、その姿をしっかり見守り送りたいと思います。

3月は卒業。4月は進学、進級と子どもたちにとって大切な節目の季節です。そして、希望の春です。

令和3年度、藤塚小学校の教育活動が推進できたことに、保護者の皆様、地域の皆様、そして、お世話になった全ての皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

